

デジタル作品 大募集！

応募期間

12/12～1/13

ICTを使って
創造性を
高めよう



昨年度の準グランプリの作品【静止画部門】

『壁に映った世界の現実』

フェアトレードについて学んだことをきっかけに描きました。
「児童労働」をテーマに、学校に行けず働かされている子どもの様子や、子どもたちが本当にやりたいことをsketchesで表現しました。
主線をなくし、絵の上から灰色を塗って濁らせて、暗くなりすぎないように工夫しました。（熊本市立龍田小学校6年 Nさん）

KEWデジタル作品コンテスト

小学生・中学生の創造性やアイデアがいっぱいつまった動画、静止画、プログラミング、音楽などのデジタル作品をお待ちしております！審査結果は、2023年1月に開催されるKumamoto Education Weekで発表します。肖像権や著作権を守り、保護者の責任のもとで応募してください。グループの応募も可能です。

詳しい応募方法等は、QRコードを読み取り、ご確認ください。随時更新していきます。
昨年度の優秀作品は、QRコードを読み取り、見ることができます。

主催：熊本大学教職大学院
共催：熊本市教育委員会
後援：熊本県教育委員会
熊本市PTA協議会
応募資格：熊本県内の小中学生

募集作品

- ① 静止画
- ② プログラミング
- ③ 動画（1分以内）
- ④ 音楽（1分以内）

未発表の1人1作品の応募とします



問い合わせ先：金井義明（熊本大学教職大学院）096-342-2797